

非常事態！

住宅火災による死者が多発しています！

平成30年に入り現在までに嶺北消防組合（あわら市、坂井市）管内で4件の火災が発生しており、うち住宅火災が3件、火災による死者は3名と、昨年を上回る状況となっています。また、死者3名のすべては65歳以上の高齢者となっています。

まだまだ寒い日が続き、暖房器具が手放せない時季で、電気ストーブや石油ストーブなどに起因する火災も多く発生する時季でもあります。

今一度、火の取扱いには細心の注意をいただくとともに、高齢者を火災から守るための対策を行うようにしましょう。

高齢者を守る5つの対策

1 火事を出さないために

ストーブなど火の近くに燃えやすいものを置かないなど、整理整頓に努めましょう。



2 早く見つけるために

住宅用火災警報器を設置しましょう。また、定期的に点検やお掃除をするなど、適正に維持管理を行いましょう。



3 拡大させないために

寝具・衣類・カーテン等は、努めて防災品を使用しましょう。



4 早く消すために

住宅用消火器などを設置しましょう。



5 早く逃げるために

避難しやすい1階で就寝するようにして、廊下などには物を置かないようにしましょう。

